

光葉ワーキングクラブメールマガジン



<2022年9月号>

183号 2022.09.01 配信

コロナ規制が緩和されたのを機に久しぶりに郷里に帰りました。懐かしい田園風景が速いスピードで宅地化、あるいは大型施設に変貌しており、ヒートアイランドが進んでいるように思われました。今夏の東北などの記録的大雨、東京などの記録的暑さは、地球の温暖化、気候変動の影響が明らかです。

温暖化抑制や持続可能な社会を目指しているのにも関わらず、短絡的な便利さ・快適さを優先している現状があります。そんな現状を憂いつつ、身の回りの小さなことからSDGsに向けた取り組みをしていきたいと思えます。 (『食』関連ネットワーク委員)

■同窓会だより

◇第30回 秋桜祭 11月12日(土)・13日(日)

展示と動画配信での参加予定で、秋桜祭担当が準備を始めています。

今年も残念ですが対面によるバザー販売は実施できません。

◇住所変更のお願い

光葉同窓会報99号を10月1日に発行します。転居の際は事務局まで住所変更の手続きをお願いします。また、同級生の方にも転居後の手続きをお声がけください。

◇支部会開催予定

9月11日鳥取県支部会、9月23日埼玉県支部会、9月25日山形県支部会、10月15日富山県支部会、10月23日熊本県支部会・兵庫県支部会、10月29日京都府・滋賀県合同支部会、10月30日神奈川県支部会が予定されています。コロナ感染状況などにより延期や中止される場合があります。詳細は、光葉同窓会ホームページでお知らせします。

■学園だより (広報部プレスリリースから)

◇データサイエンス副専攻プログラム (入門・初級)

文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム (リテラシーレベル)」に認定

文理融合教育、数理教育を推進するため、2022年度から全学共通教育センターに「数理データサイエンス」セクションを配置し、一般教養に開設したデータサイエンス科目群を副専攻プログラムとして体系化しました。プログラムは、「データサイエンス・コア」、数学と統計学からなる「数理系科目群」、社会学や経済学・エネルギー資源などを取り扱う「社会科学科目群」で構成されます。条件を満たした学生に対し「昭和女子大学データサイエンス認定証」を授与します。

昭和女子大学 データサイエンス副専攻プログラム

https://univ.swu.ac.jp/student/curriculum/data_science/

■ 広げよう光の葉

瀬川 知恵子 さん

1972年 英米文学科卒（東京都西北6区支部）

「私と昭和女子大学と人生と」

卒業後、夫の海外転勤で16年間、外国の6ヶ所を点々と回ったとき、昭和女子大学の卒業生の何人かと出会った。アメリカで、イギリスで、そしてハンガリーで。先輩たちは、上品で、マナーがよく、周囲の信頼も厚く、心遣いが素晴らしい人達だった。外から見ると、昭和の卒業生は、こんな風に見えるのか。ちょっと嬉しく誇らしくなった。

華やかに見える海外駐在生活は孤独な世界だった。ときおり強いホームシックになり、気持ちがめげた。心の支えになったのは、なんと、昭和女子大学の校歌第3番の歌詞。言葉の重みに励まされ、歯を食いしばった。

帰国後、早稲田大学研究室の教授秘書になった。パソコンができなかったが、雇われてしまったから、できないといえず、初日から全給料を使って、夜にパソコン教室に通った。5人の教授の秘書をして27年が過ぎている。

忘れたら、もったいないので、イギリスとハンガリー滞在記を2冊出版。世田谷文学賞に2年間挑戦して、随筆部門1席、3席を獲得。一席が一等賞であることを始めて知った。日本は、できることが無数にある国だ。チーズプロフェッショナルという合格率20パーセントの専門家の試験をパス。外国が長いのに、チーズを知らないのは恥だと娘に馬鹿にされたのがきっかけになった。

夫が指導をする教室で茶道藪内流の修業をして、現在、私も教えられる立場になった。主菓子が作れたら便利と、クッキングスクールに通い和菓子講師免許をとった。着物は茶道にはつきもの。着物着付け師1級を取得したら、茶道の稽古が楽しみになった。

学生時代に歌っていたヨーデルを、もう一度歌ってみようと思ったのは70歳を過ぎてからである。スイスやオーストリアで歌われる山の歌である。プロのヨーデル歌手にお声をかけていただき、現在、ソロパートと一緒に歌っている。来年、スイスで開催されるヨーデルフェスティバルに出場予定である。

英米文学科を卒業したからには、やはり英語は面目を立てたいと、DUOLINGOというサイトで今、英語を勉強しなおしている。世界から参加者が集まるヨーロッパ英検に準じたプログラムだ。英語は面白く楽しいものだと思わせる、親しみやすいサイトに満足している。

何歳になっても、遅いことは何もない。やってみようと思ったら実行するだけだ。すると、また次の面白そうなことが見えてくる。欲が深いのかもかもしれないが、人生が面白くなる。関連させて趣味を広げると長く役に立つし、利用度も高いのでお勧めだ。

子育ての時期、また親の介護などで、どうしても自分の時間が取れないことは必ずある。そんなときは仕方がないから、自分の自由な時間が目前に来たとき、ためらわず、行動に移そう。自分からやりたいと思えば、上達も早いし、効果が出れば、だれでも楽しくなる。

私は年寄り呼ばわりされることは構わないし、実際、随分年寄りになったものと思う。しかし、自分で自分のことを年寄り扱いしたことはない。やれば誰でも、何でもできるのだから。70代に乾杯！同じ年頃以上の皆様、ご一緒に人生を楽しみましょう。 【End】